

6) 力学からみた環境脆化感受性と変形モードの影響 向井 喜彦

主として SUS 304 ステンレス鋼の 42% MgCl₂ ふつ騰水中における SCC を取り上げ、伝播特性における第 1 領域 ($da/dt \propto K^2$) から第 2 領域 ($da/dt = \text{一定}$) への移行とき裂の分岐との関連性を、き裂前方の変形状態 (平面ひずみ, 平面応力) と対応することを示す. またその他の環境での SCC の分岐形態の特殊性も力学的観点から考察する. さらに K_{ISCC} におよぼす変形モード, き裂深さなどの影響についても述べる.

7) APC の強度評価に関するトピック 辻川 茂男

最近高純フェライト系ステンレス鋼の温水環境におけるよい実績が伝えられ, オーステナイト系も含めた各種ステンレス鋼のおのおのについてその可使用限界条件を明確にすることが望まれるようになった. このような低濃度塩化物水溶液環境におけるステンレス鋼の強度評価試験の手法について, 背景となつた各種塩化物環境中き裂発生条件の調査及び局部腐食とくにすきま腐食の実際的重要性・評価法とともに解説する.

8) 材料と環境からみた HE のトピック 村田 朋美

鉄鋼材料の広義の応力腐食割れには活性径路型 (APC) と水素脆性型 (HE) とがある. 石炭ガス液や硝酸塩中での構造用鋼の割れは前者であり, 自然環境中での高力ボルト遅れ破壊, 油井用鋼管の硫化物割れは後者である. しかし鋼の強度が高くなると前者の環境条件下で水素脆性破壊が優先するようになり割れモードも変化することがわかつている. 一方最もよく知られている オーステナイト系ステンレス鋼の塩化物割れと水素の関係がすつきりしていない. 本報告では競合する 2 つの機構を強度依存性, 温度依存性, 環境依存性といつた側面から整理し, 残された課題を考察する.

IV 聴講無料 (事前の申込みは必要ありません)

V テキスト代 4,500 円

VI 問合先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 日本鉄鋼協会編集課 TEL 03-279-6021

東 海 支 部

第 3 回若手エンジニア交流会

日 時 昭和 56 年 11 月 19 日(木) 11:00
 ~ 20 日(金) 13:00
 場 所 新日本製鉄「豊浜荘」
 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字西の峯
 電話 05696-5-0732
 (交通は名古屋より名鉄特急で約 1 時間です)
 費 用 6,000 円 (宿泊費と食事代を含みます)
 定 員 25 名 (定員になり次第締切, 必ず事前申込のこと)
 企 画 1) 討論
 ⑧電気炉製鋼について (担当: トピー工業および愛知製鋼グループ)
 ⑨耐火物について (担当: 大同特殊鋼および名大グループ) その他
 2) 懇談
 ⑩大学と企業の連携, その他
 3) レクリエーション
 申込先 〒464 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学
 部鉄鋼工学科 佐野正道
 (電話 052-781-5111 内線 6763)

注: 開催主旨は「鉄と鋼」67 (1981) No. 2, N 22 参照.

北 陸 支 部

学術講演会(研究発表)講演募集ご案内

日 時: 昭和 56 年 12 月 7 日(月)講演会, 8 日(火)見学会
 場 所: 長岡技術科学大学 (新潟県長岡市上富岡町字長峰 1603-1)
 募集要項: 講演題目, 氏名 (2 名以上のときは講演者に ○印), 勤務先, 通信先, スライド有無などを記入の上, 下記申込先にお送り下さい.
 講演申込締切: 10 月 24 日 (土)
 原稿締切: 11 月 14 日 (土)
 申込先: (930-11) 富山市本郷町 13, 国立富山工業高等専門学校内, 日本鉄鋼協会北陸支部 (電話 0764-21-7521)
 なお, 下記のように 7 日には懇親会を催し, 翌 8 日は工場見学会を行います.
 懇親会: 長岡技術科学大学第三食堂 (長岡市上富岡町字長峰 1603-1, 電話 0258-46-6000)
 会費 3,000 円
 見学会: 会費 2,500 円 (昼食代を含む)
 見学工場: ガス井戸の掘削現場, (株)新潟鉄工所長岡工場 (石油井戸の削岩機等), 玉川機械金属工業 (株) (化学機械, 非鉄機械等)

「溶接欠陥と非破壊検査(溶接構造物の安全評価)」
講習会

主催：溶接学会 後援：日本溶接協会ほか，協賛：日本鉄鋼協会ほか
期日 会場および受講料
小倉会場：昭和56年11月20日(金)
産業振興会館 会員 15,000円
東京会場：昭和56年11月12日(木)，13日(金)
私学会館 会員 25,000円
問合せ・申込先 溶接学会 〒101 千代田区神田佐久間町1-11 電話 03-253-0488

理化学研究所第4回科学講演会(エネルギー・資源・環境問題に関連して)

日時 昭和56年10月15日(木) 13:20~17:20
会場 愛知県産業貿易館(西館10F)(名古屋市中区丸の内3丁目1番6号)
主催 理化学研究所
後援 科学技術庁，(財)中部科学技術センター
協賛 本会ほか，関連学・協会
1. 名古屋地区とのかかわり合い 福井 伸二
2. トライボロジー(tribology)とはなにか 曾田 範宗
3. 遺伝子組換えにおける酵素の活用 安藤 忠彦
4. 触媒作用はどのようにして起こるか 田丸 謙二
[聴講無料]
連絡先 理化学研究所普及部図書発表課
電話 0484(62)1111

第5回初心者のための自動制御基礎講習会
第9回計測におけるミニコンとマイコン講習会

計測自動制御学会では本会ほか関連学協会協賛の下に標記講習会を下記の通り開催します。
・基礎講習会 昭和56年11月19日~20日
日本化学会講堂 会員参加費 15,000円
・ミニコンマイコン講習会 会員参加費 25,000円
第1部 昭和56年12月17日~18日 日本化学会講堂
第2部 昭和57年2月1日~5日 国立教育会館
問合せ・申込先 計測自動制御学会
〒113 文京区本郷 1-35-28-303 メゾンドール本郷3F
(電話 03-814-4121)

計測自動制御学会第7回システムシンポジウム
開催

協賛：本会ほか
期日 昭和56年10月14日(水)，15日(木)，16日(金)
9:00~17:40
会場 国立教育会館
(千代田区霞ヶ関 3-2-3 電話 03-580-1251)
講演 67件内訳：広域・環境4件，数理計画法6件，
同定推定5件，社会システム6件，選好関数6
件，推定・制限6件，非同期・同時進行シス
テムの表現と制御4件，個別システム4件，パイ
プラインネットワークシステムの計測と制御3
件，エネルギー関係5件，意志決定と評価6件，
一般システム7件，システム属性6件，多目的
決定6件
参加費 会員参加者 6,500円，会員外 8,500円
(講演論文集付)
問合せ・申込先 計測自動制御学会
(〒113 文京区本郷 1-35-28-303 電 03-814-4121)

金属材料技術研究所創立25周年記念
研究講演会

日時 昭和56年11月10日(火) 10:00~16:40
会場 金属材料技術研究所 大会議室
(東京都目黒区中目黒 2-3-12, TEL 03-719-2271(代))
1. 製鉄の未来技術について 吉松 史朗
2. 塑性加工における静水圧の利用 小口 醇
3. 水素貯蔵用金属材料 天野 宗幸
4. 超電導材料の開発 太刀川 恭治
5. 核融合炉の炉心用構造材料 白石 春樹
6. ガスタービン用超耐熱合金 山崎 道夫
7. マルエージ鋼の極限強度の追求 河部 義邦
8. 溶接構造物の品質保証 稲垣 道夫
9. 材料の信頼性と寿命予測 西島 敏